

- 1 鎌倉時代、源頼朝が全国の荘園や公領の管理・年貢徴収をさせるために設置した役職を何という？
- 2 平氏の栄枯盛衰を描き、琵琶法師によって語り継がれた軍記物語を何という？
- 3 鎌倉時代に臨済宗を日本に伝えた僧侶は誰？
- 4 元軍の襲来に備えて、鎌倉幕府が九州北部の海岸に築いた石造りの防衛線を何という？
- 5 日蓮が人々の救いとなるとして唱えることを推奨した「南無妙法蓮華經」という言葉を何という？
- 6 鎌倉時代に宋から帰国し、臨済宗を日本に伝えた僧は誰？
- 7 平安時代から存在した私有地で、その地からの収穫を主な収入源とした土地のことを何という？
- 8 鎌倉時代に領地を複数の子に分けて引き継ぐ慣習を何という？
- 9 13世紀後半、フビライ・ハンが日本へ向けて2度にわたり大規模な遠征軍を九州北部へ送った一連の戦いを何という？
- 10 鎌倉幕府が土地管理や年貢徴収を行わせるために、各所に配置した役職を何という？
- 11 『方丈記』や『枕草子』、『徒然草』を総称して何という？
- 12 13世紀初めにチンギス・ハンがモンゴル高原を中心に建て、後にフビライ・ハンが国号を元と改めた帝国を何という？
- 13 鎌倉時代に時宗を開き、踊り念仏で教えを広めた人物は誰？
- 14 鎌倉時代末期に『徒然草』を著した人物は誰？
- 15 鎌倉幕府において、御家人の統制や軍事・警察を担う「侍所」を設置した初代将軍は誰？
- 16 武士の気風を反映し、写実的で力強い特徴を持つ、鎌倉時代に栄えた文化を何という？
- 17 鎌倉幕府を倒し、1334年から天皇中心の政治を復活させようとした天皇は誰？
- 18 『枕草子』や『方丈記』と並び、日本文学における重要な3つの随筆をまとめて何という？
- 19 鎌倉時代に広まった新しい仏教の一つである時宗を開き、念仏を唱えながら踊るといふ布教方法をとった僧侶は誰？
- 20 承久の乱の後、朝廷の監視と西日本の武士を統制するために京都に置かれた機関を何という？
- 21 鎌倉時代の力強い武士の気風を反映し、東大寺南大門に安置されている、運慶らによって作られた有名な彫刻を何という？
- 22 承久の乱を起こし、鎌倉幕府を倒そうと試みた上皇は誰？



① 書く
鉛筆で答えを書く

② 隠して言う
赤シートで赤字を隠す。白黒なら右の列を折る

③ 印を付ける
言えたら□にチェック

問	解説	▼ここで折る	答え	言えた
1	1185年、頼朝は朝廷から各地への「 <u>地頭</u> 」の設置を認めさせました。		<u>地頭</u>	☐
2	『 <u>平家物語</u> 』は、平氏一族の栄華から壇ノ浦での滅亡までを描いた文学作品です。		<u>平家物語</u>	☐
3	<u>栄西</u> は二度中国へ渡り、そこで修行して帰国後に臨済宗を伝えました。		<u>栄西</u>	☐
4	博多湾の沿岸などに高さ約2メートルの石垣を築き、元軍の上陸を阻止するための備えとしました。		<u>防壁</u>	☐
5	日蓮は『法華経』の功德を信じ、その <u>題目</u> である「南無妙法蓮華経」と唱えることこそが、最も確実な救済の手段であると説きました。		<u>題目</u>	☐
6	宋に渡り修行した <u>栄西</u> は、帰国後に禅宗の一つである臨済宗を伝えました。		<u>栄西</u>	☐
7	<u>荘園</u> は、中央の有力者が支配する広大な土地です。		<u>荘園</u>	☐
8	<u>分割相続</u> とは、武士の家督を継ぐ際に、所有する領地を子供たちで等しく分ける方法です。		<u>分割相続</u>	☐
9	1274年の文永の役と、1281年の弘安の役の2度、元軍が九州北部に襲来しました。		<u>元寇</u>	☐
10	<u>地頭</u> は、荘園や公領において土地の管理、犯罪者の取り締まり、そして年貢の徴収を行うために配置されました。		<u>地頭</u>	☐
11	<u>随筆</u> は、決まった形式にとらわれず、筆者が感じたことや考えたことを自由な文章でまとめたものです。		<u>随筆</u>	☐
12	この <u>モンゴル帝国</u> は、東西の交通路を整備し、シルクロードを通じた交流を活発化させました。		<u>モンゴル帝国</u>	☐
13	<u>一遍</u> は、踊りながら念仏を唱える「踊念仏」を行い、全国を旅して信仰を広めました。		<u>一遍</u>	☐
14	<u>吉田兼好</u> （兼好法師）は、元は官職に就いていましたが、のちに仏門に入り、各地を旅しながら執筆活動を行いました。		<u>吉田兼好</u>	☐
15	1180年に鎌倉幕府の主要な機関として「侍所」を設置しました。		<u>源頼朝</u>	☐
16	<u>鎌倉文化</u> は、武士の気風や、新しく起こった仏教の影響を受けています。		<u>鎌倉文化</u>	☐
17	<u>後醍醐天皇</u> は足利尊氏や新田義貞ら有力武士の協力を得て鎌倉幕府を滅ぼしました。		<u>後醍醐天皇</u>	☐
18	『枕草子』（清少納言）、『方丈記』（鴨長明）、『徒然草』（吉田兼好）の3つを総称して「 <u>三大随筆</u> 」と呼びます。		<u>三大随筆</u>	☐
19	<u>一遍</u> は時宗の開祖であり、念仏を唱えることが救済につながると説きました。		<u>一遍</u>	☐
20	幕府は京都に「 <u>六波羅探題</u> 」を設置しました。		<u>六波羅探題</u>	☐
21	東大寺南大門に安置されている <u>金剛力士像</u> は、運慶や快慶らによって作られました。		<u>金剛力士像</u>	☐
22	1221年、 <u>後鳥羽上皇</u> は全国の武士に対して北条義時を討つよう院宣（命令）を出しました。		<u>後鳥羽上皇</u>	☐

言えなかった用語ノート